

臨海におけるDACシステム運転プロジェクト (代表事業者：Planet Savers株式会社)

1 実施内容

<臨海におけるDACシステムの稼働>

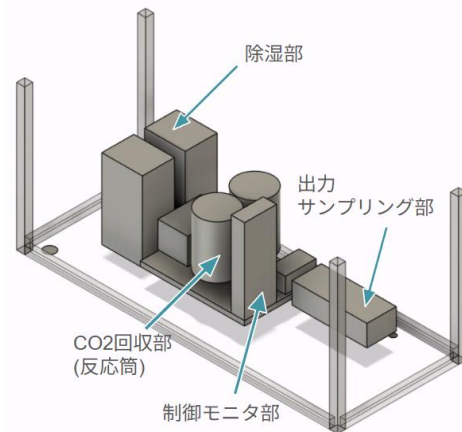
中央防波堤エリア(海の森水上競技場)にて、独自に開発するDirect Air Capture（大気中CO₂直接回収技術）システムを用いて潮風等特殊な気象条件がある臨海地での大気中CO₂回収を実施するとともに、将来的な社会実装に向けた課題を整理し、スケールアップに必要な道筋を示す予定です。

<実証機Phobosの稼働>

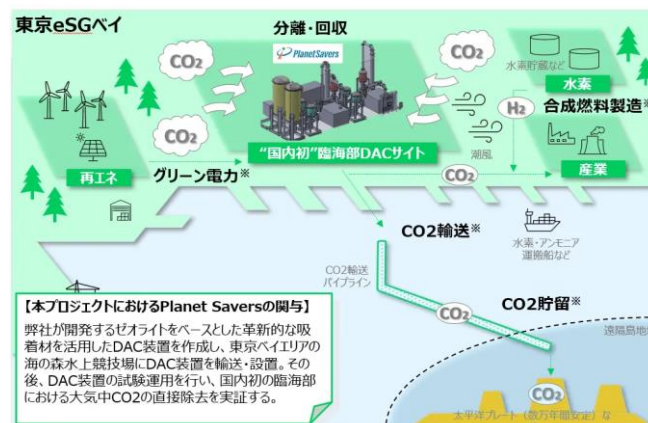
令和7年11月よりラボスケールから屋外スケールへのスケールアップを果たした実証機”Phobos”を稼働させており、実際に臨海部でのCO₂の回収が出来ている事を確認しています。今後更に回収効率、回収量を増やすべく、装置の改良を進めて参ります。



DAC装置外観



DAC装置模式図



将来的な社会実装イメージ

2 実施期間

令和6年12月から令和9年3月末まで（予定）

3 実施場所

中央防波堤エリア内 海の森水上競技場(陸上部)



4 実施事業者・関連情報

Planet Savers株式会社(代表事業者)

URL : <https://planetsavers.earth/>

採択時プレスリリース

URL : [https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000008.000130404.html](https://prt看imes.jp/main/html/rd/p/000000008.000130404.html)